

-Monthly News Letter-



- May 2014 No.56 -

TOKYO

BEIJING

SHANGHAI

GHUANGZHOU

BANGKOK

HO CHI MINH

SINGAPORE

DELHI

## What's on today?

-Monthly News Letter-

- May 2014 No.56 -

# 「この絵を知っていますか？」



そう、この絵に描かれている絵はみなさんご存知マリリンモンロー。

書いた人は…**アンディ・ウォーホル**！

名前だけなら知っている、この絵だけなら見たことがある気がするという方も多いのではないでしょうか？

最近ユニクロで販売しているUT(ユニクロTシャツ)とコラボして話題になったということが耳に新しい方もいるのではないでしょうか。

なぜ急にこの絵を1ページ目に挙げたのか、答えは次のページに！！

# アンディ・ウォーホル展に行ってきました。

2014年2月1日からGWが終わる5月6日まで六本木にある森美術館で「アンディ・ウォーホル展:永遠の15分」が行われていました。

アンディ・ウォーホルについて、もともとは全然知らなかった自分でしたが、巷でとてもこの展示が好評であるという情報をリークし、自分の持つミーハー心に火がついたこともありこの展示を見学してきました。

今では行けてよかったなあ、アンディ・ウォーホル素晴らしい！と素直に思っています。

なんとまあ単純な自分です。

## アンディ・ウォーホルって誰？

ところで、先ほどからアンディだとかウォーホルだとか言っていますが、結局そいつは誰なんだ、なんなんだ。という方もいることと思います。

アンディ・ウォーホル（以下アンディ）はアメリカンポップアートの先駆者、一言でいえば芸術家です。

ちなみにこんな顔（右図）

この自画像もアンディの数ある作品の中の有名な作品の一つです。



アンディの作品にはブロッテッドライン画法やシルクスクリーンを用いた作品が多く、その中に描かれているものは缶や\$などの日常的なものから、事故や事件などの報道写真で、アメリカの資本主義や大衆文化のもつ大量消費、非人間性、陳腐さ、空虚さを表現、果ては死を表現していると言われています。

先ほどのページで挙げた「マリリンモンロー」の作品も、マリリンモンローが亡くなった時の報道写真を使い、作成した作品として有名です。

## アンディ・ウォーホル展

そんなアンディの作品400点と、アンディの私生活で使われたもの300点を集め展示したのが、今回のアンディ・ウォーホル展。有名なモンローの絵や缶、\$の絵はもちろん、様々な作品が所せましと並んでいました。その光景は圧巻。

アンディが書いた子供のためのおもちゃの絵が子供の目線の高さに並んでいるスペースや、アンディが書いた著名人の絵作品が大量に並んでいるスペースなどもあり、すべてしっかり見切るころには高かった陽もすっかり低くなり、5時間が経っていました。

少しはアンディのこと、わかつてもらえたでしょうか？

最後にアンディの名言を一つ。

「誰もが15分間なら有名人になれる。いずれそんな時代が来るだろう」

僕は60年代にそう予言したけど、それはすでに現実になった。僕はもう、

この言葉には飽き飽きしているんだ。もう二度と言わない。

これからはこう言う。「誰もが15分以内に有名人になれる、

そんな時代が来るだろう」。

「アンディ・ウォーホル展:永遠の15分」、素晴らしいものでした。



# 羽生結弦凱旋

4月26日(土)、オリンピック金メダリスト「羽生結弦」が生まれ故郷に凱旋、9万2000人もの故郷の人々が集まり温かく迎えられ、羽生選手も笑顔で対応した。

パレードカーに乗った羽生選手は、サービス精神旺盛に五輪のラストの印象的なポーズを時折決めてみたり、飛び跳ね終始嬉しそうな様子だった。

ずっと手を振っていたけど「疲れないのかな？腕。」と自分は心配だった。



今回、この凱旋パレードは計画段階では大赤字だった。その資金調達のためにも県は羽生選手Tシャツを販売した。もともと資金の足しにでもなれば程度のものであつたにもかかわらず、結果的に用意していた2万枚があつという間に完売。750万円近い剰余金が発生するまでとなつた。この剰余金については、本人の意向もあり宮城のスケート新人発掘、育成費用に充てるとのことだ。

ちなみに、現在このTシャツはネット上で一枚5000円近くの値段で取引されているようだ。

羽生結弦、恐るべし…。

# 埼玉、アツかった

先月号で私、佐藤が書いた記事を覚えている方はいますか？

先月号のNEWS LETTERで、私は「今埼玉がアツい！！！」という記事を書かせていただきました。

そして今月、その埼玉に行ってきましたのでそれをレポートさせていただきます！

## 音楽とサッカーの聖地——埼玉

世間はGW真っ只中の5月初旬、埼玉でそのフェスは産声をあげました。

「VIVA LA ROCK」それがこのフェスの名前です。

内容については割愛させていただきます。(先月号参照)

サッカーで有名な埼玉に新しくロックンロールという名産が生まれました。

音楽あり、サッカーあり、パフォーマンスあり、食あり、時々ゆるキャラありのこのフェスは、他のフェスにはない独特の雰囲気がありました。

ちなみに、下が埼玉県を代表するゆるキャラ「こばとん」。

埼玉県の鳥である「シラコバト」がモチーフになったキャラクターです。

東京にも県の鳥である「ユリカモメ」がモチーフになったキャラクター、「ユリート」がいますね。

少し話がずれてしまいました。

とにかくこのフェスには、繋げる力と盛り上げる力という音楽の持つ力を前面に持ってきたフェスでした。

以下写真。



# あなたの人生は いつでも登ることができる。

最近デスクワークばかりで体が鈍っていませんか？

そんなあなたにおすすめなのが、最近はやりのNEW SPORTS「ボルタリング」。

「なんか聞いたことあるけど詳しくはどんなものかわからない」という方もいらっしゃると思います。

ボルタリングとはもともとはクライミングの一種で、渓谷などで行うものを指していました。

しかし、最近では室内の壁を使い、上を目指して登るという室内のエクストリームスポーツとして広がっています。

ちなみに、その室内の壁とはこんな感じ(右図)。

「これを登るだけなら楽勝じゃん」と思った方が少なからずいることと思います。

自分も最初はそう思っていました。

しかし、いくつかの決められたルール(決められたルート)どおりにこれを登ろうとすると  
思った以上に大変。

目の前にそり立つ壁。85度ってこんな急なのか。

次のターゲット、あんな遠くにある。

もう手に力はいらない。ふくらはぎつりそう。

そんなことを思いながら登る。

目指すはゴール。

最後のターゲット。つかむ。

そこにあるのは達成感。

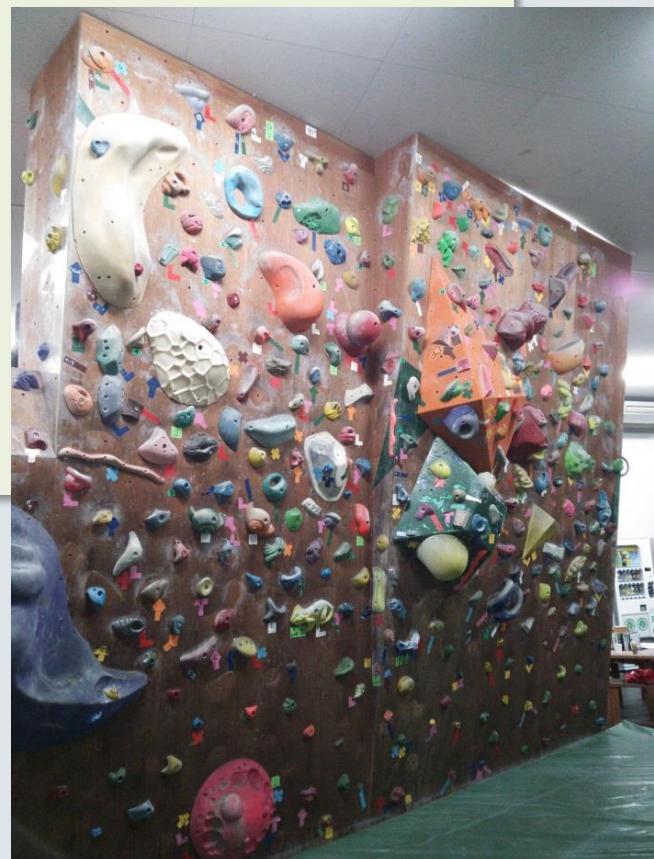
ふと下を見る。

案外ここって高いんだなあ。

次はもっと高いところへ！

あなたの人生はいつでも登ることができる。

次の休日、一登りいこう。



TOKYO

BEIJING

SHANGHAI

GUANGZHOU

BANGKOK

HO CHI MINH

SINGAPORE

DELHI

# What's on today?

-Monthly News Letter-

- May 2014 No.56 -



スポーツの聖地として親しまれてきた【国立競技場】が  
2014年5月31日、半世紀にわたるその歴史に幕を  
閉じました。

その歴史ある国立競技場に敬意と感謝を表するために、  
様々な企画が実施されました。  
それが、『SAYONARA国立競技場プロジェクト』

その『SAYONARA国立競技場プロジェクト』の  
一部をご紹介いたします。

## 国立競技場の歴史 [1958~2014]

1958年 3月	国立競技場完成	1979年 11月	第1回東京国際女子マラソン (以降2008年大会終了まで毎年開催*2)
5月	第3回アジア競技大会		
1959年 1月	秩父宮記念スポーツ博物館開館	1981年 2月	第1回東京国際マラソン (以降2006年大会終了まで毎年開催)
10月	第14回国民体育大会	1981年 2月	第1回ヨーロッパ/サウスアメリカカップ [トヨタカップ](以降2001年まで毎年開催)
1964年 10月	第18回オリンピック東京大会	1991年 8月	第3回世界陸上競技選手権大会
1966年 10月	「体育の日」制定記念中央大会	1993年 5月	Jリーグ開幕戦
1967年 8月	第5回ユニバーシアード東京大会	1996年 6月	3大テノール日本公演
1968年 1月	第47回天皇杯全日本サッカー 選手権大会(以降毎年開催)	2003年 9月	ジャパンラグビートップリーグ開幕戦
1973年 9月	陸上競技場全天候型走路完成	2003年 9月	56年の歴史に幕を下ろす
1975年 1月	第12回日本ラグビーフットボール 選手権大会(以降2004年まで毎年開催*1)	2014年	
1977年 1月	第55回全国高校サッカー選手権大会 (以降毎年開催)		*1…2001年を除く *2…1990年を除く

# さよなら国立。音楽日本代表、集合。



## SAYONARA 国立競技場 FINAL WEEK JAPAN NIGHT MOVE WITH THE MUSIC OF JAPAN



国立競技場。そのファイナルウィークの5月28日と29日に行なわれる最後の音楽イベント「JAPAN NIGHT」が開催されました。

「さよなら国立。音楽日本代表、集合。」という言葉のとおり、この2日間、日本を代表するアーティストたちが国立競技場に集結しました。

初日である28日は“Yell for JAPAN”と題し、今後も日本で活躍するアーティストで形成されたライブ展開。

29日は“Japan to the World”というサブタイトルを掲げ、世界的に活動し、人気を獲得しているアーティストが出演をしました。



左上からいきものがかり、(右) ゆず  
(左下) SEKAI NO OWARI、  
(中下) Perfume、そして、ラストを飾った(右下) L' Arc~en~Ciel

and more . . .



2日間で合計16万人を超える観客を魅了し、LIVEイベントは終了しました。





# SAYONARA 国立競技場 FOR THE FUTURE

SAYONARA国立プロジェクトの最終日。  
エスピーリングを筆頭に、長崎ビルのイベント制作会社が集い、  
本番に臨みました。  
招待者の受付やVIP接遇対応、レジェンドマッチと称される  
往年の代表サッカー選手、ラグビー選手の入場セレモニー等の  
進行、何百人もいるスタッフのケアをする庶務など、  
怒濤の現場でした。。。

長い歴史を誇る国立競技場の最後を飾るイベントに  
携われたことは、イベント業界人として、  
感慨深い体験であったことも事実です。。。

2020年のオリンピックは勿論の事、  
『大変だった！！』『休憩できないくらい忙しいよ～』  
なんて愚痴もこぼしながら、自慢しちゃうような現場に  
関わっていきたいと改めて感じさせてくれました。

感動や驚き、楽しさを共有できる場が、  
濃密に詰まったSAYONARA国立競技場プロジェクト・・・

レポートではまとめられない体験がありました。。。

※決して手抜きじゃないよ！！

## ブルーインパルス 展示飛行



レジェンドマッチ（サッカー）



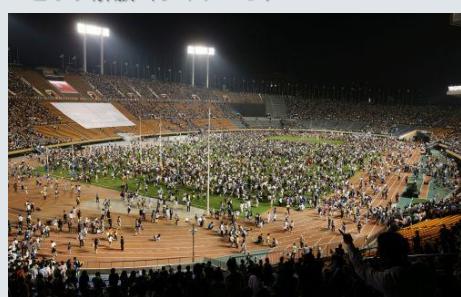
レジェンドマッチ（ラグビー）



聖火点灯



ピッチ解放（フィナーレ）



TOKYO

BEIJING

SHANGHAI

GHUANGZHOU

BANGKOK

HO CHI MINH

SINGAPORE

DELHI

# What's on today?

-Monthly News Letter-

- May 2014 No.56 -

最新ショッピングモール 2014年5月 8日に開業

## 「セントラル・エンバシー」

Central Embassy

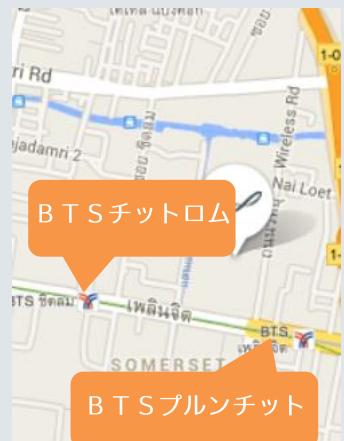


想定から7年、ついこの間2014年5月8日に、バンコクの一等地にショッピングセンターが開業されました。セントラルグループがプライドをかけて開業し、元はイギリス大使館だった一部を買い取り、開業しました。セントラルは、タイで現在1042店舗を抱える「ファミリーマート」を展開しています。ライバル、「チャルーン・ポカパン」が運営する「セブンイレブン」の7400店を後塵をしていますが、セントラルグループはチットロム界隈に、セントラルチットロム、セントラルワールド、ZENといった商業施設をすでに持っています。

BTSブルンチット直結、既存のセントラルチットロム百貨店からも直接アクセスでき、現在、外観はまだ完成しておらず半年ほどかかりそうですが、ほとんどのショップがオープンしています。出店数はエルメス、グッチ、プラダ、シャネルといったハイブランドを始め、200店ほどです。

主なテナントはファッショナブル、ライフスタイルショップ、レストラン、映画館など、また現在着工中の工事が終われば、上層階はハイアットホテルの最高峰ブランド「パークハイアット」になる予定です。

また、タイといえばスパですが、こちらにはナチュラルアンドエイジングをコンセプトにした「Dii wellness med spa」が出店しています。日本人観光客にも人気のDivana Spa(ディバナスパ)がセントラルエンバシー開業に合わせて立ち上げた新しいブランドで、スパ部門、クリニック部門(ボトックス、スレッド、栄養点滴など)、痩身などのメディカルスパ部門から構成されています。





### DELHI

DELHI Saptam Film Productions India  
(Saptam International)  
Phone +91-124-4014-601 Fax: +91-124-4014-801

### BANGKOK



T-LIVE BANGKOK Co.,Ltd  
Phone +66-(0)2-716-8501 Fax +66-(0)2-716-8502

### SINGAPORE



CONCEPT 360° PET LTD  
Events Exhibitions Design Media  
Phone +65-6887-5595 Fax +65-6887-5991

### TOKYO



T-LIVE Co.,Ltd  
Phone +81-3-3537-0234 Fax +81-3-3537-0236



SP-RING Co.,Ltd  
Phone +81-3-5543-2215 Fax +81-3-5543-2216

### BEIJING



SP-LIVE International BEIJING Co.,Ltd  
Phone +86-10-6409-7531 Fax +86-10-6409-7503

### SHANGHAI

SP-LIVE International SHANGHAI Co.,Ltd  
Phone +86-21-6472-5140 Fax +86-21-6472-5170

### GUANGZHOU

SP-LIVE International GUANGZHOU Co.,Ltd

### HO CHI MINH



AAB Vietnam.  
Phone +84 838 272 701 Fax +84 838 181 392